

①訃報 平成 23 年 6 月 7 日以降に判明した方々 謹んでご冥福をお祈り致します。

8 文甲 18 理乙	和田 正敏 細川 一真	平成 22 年 7 月 2 日 平成 23 年 6 月 17 日	横浜市港南区 大阪市平野区
---------------	----------------	-------------------------------------	------------------

②住居変更

なし

③午餐会・懇話会

*第 483 回午餐会 23 年 6 月 7 日 (火) 正午～14 時

於 中央電気倶楽部 317 号室

講師 大阪大学大学院人間科学研究科教授 医療社会学・医療社会史専攻 山中浩司氏
テーマ：「高齢社会における医療と人の死」

出席者 35 名

*大阪大学会館見学会 23 年 6 月 6 日 (月) 14 時～15 時

於 大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館 挨拶 大阪大学 西田副学長・理事

参加者 8 理乙榎野幾之輔・10 文乙角田豊太郎・13 理甲世儀秀男夫妻・15 文乙藤井甚十郎・15 理乙山本暉郎・15 理乙小宮山馨・16 理 2 山村好弘・17 文 1 佐伯秀穂・17 理甲 1 栗野正之・17 理甲 2 松山敏彦・山本昭夫夫妻・17 理乙喜多舒彦・林隆夫・18 理甲 1 浅井正・18 理甲 4 高岸宗吾夫妻・19 理甲 1 津田泰男・19 理甲 1 西川重男・20 文乙城野伊一郎・20 理 2 鶴岡誠夫妻・20 理 3 延原久雄・21 文甲 1 真銅孝三・圓井孝一夫妻と家族 2 名・21 文甲 2 茅野健夫妻・渡辺祐吉夫妻・21 文乙村田正孝夫妻・21 理 2 武田晃世・21 理 3 岩本光司・玉井恭二・21 理 4 稲荷眞名・中原充雄・22 理 1 長澤弘一郎・22 理 2 松浦實
22 理 3 芳賀洋・22 理 4 大路清嗣 以上 42 名

*第 484 回午餐会 23 年 7 月 8 日 (金) 正午～14 時

於 中央電気倶楽部 317 号室

講師 古美術「圓井雅選堂」店主 (株)大阪美術倶楽部元取締役、大阪美術商協同組合元理事・監事 圓井謙三郎氏 (21 文甲 1 圓井孝一君の実弟)

テーマ：「戦前戦後および昨今の美術業界を顧みて」

講演に先立ち、昨 22 年 7 月 30 日 NHK 総合 TV で放映された「関西もっとうい旅

大大阪の輝き 今もなお～大阪・船場～」を上映。圓井氏が狂言回しとして出演、重要文化財の綿業会館・大阪倶楽部・美術倶楽部のせり市の状況などを紹介されたもの。

出席者 32 名

*文楽夏休み特別公演 23 年 7 月 29 日 (金) 第 2 部「絵本太功記」28 名、
第 3 部「心中宵庚申」2 名

④寮歌祭案内

*第 25 回洛陽寮歌祭 於 京都センチュリーホテル 23 年 8 月 21 日 (日)

お問合わせは 19 理甲 1 津田まで (電話 06-6673-1123)

*第 23 回平城寮歌祭 23 年 9 月 17 日 (土) 12 時～16 時

於 県立新公会堂 参加費 1 万円 (奈良支部補助) → 8000 円 同伴 5000 円 → 4000 円
お問合わせ・お申込みは 20 理 1 土橋 (0742-45-6047) 21 文乙村田 (0742-44-0038) まで

⑤支部だより

*京都待兼会 23年7月1日(金) 正午より

於 リーガロイヤルホテル京都 薔薇の間

出席者 17 理甲 1 北島国秋・17 理甲 2 西岡邦夫・18 理甲 3 柚口貞夫・19 理甲 1 寿栄
松憲昭・20 文甲 2 香西茂・21 理 2 柳秀夫・(奈良) 20 理 1 土橋幸雄・21 文
乙 村田正孝・(四日市) 21 文甲 2 渡辺祐吉 以上 10 名

スピーチ 柳秀夫「ブロードウェイの行進」(幕末の訪米団の裏話)

*阪南支部見学会と懇親会 23年7月14日(木) 13時～

南海本線堺駅前 ポルタスセンタービル前集合 マイクロバスで関西電力堺港発電所内
PR館「エルクルールさかいこう」集会室でDVD映写と施設概要説明の後構内をバスで
移動。太陽光発電所の見学(六甲山から明石海峡大橋・淡路島を遠望)、火力発電所集
中監視室を見学、集会室に戻り質疑応答 16 時終了。バスで南海本線堺駅経由、高野線
堺東駅前解散。

16 時 30 分より本店 嶋川で懇親会(二木会) 出席 10 名

見学会 3 理甲 津賀美智子・15 文乙 藤井甚十郎・15 理乙 小宮山馨・16 理 2 山村好弘
17 理甲 1 栗野正之・17 理甲 2 山本昭夫・靖子・18 理甲 4 高岸宗吾・悦子・
19 理甲 1 西川重男・20 文乙 池口金太郎・城野伊一郎・20 理 1 大塚穎三・20 理
2 鶴岡誠・21 文乙 村田正孝・21 理 1 小谷剛造・21 理 2 武田晃世・セツ子・
前田泰敬・藤井文子・21 理 4 中原充雄・22 理 3 井上達明・22 理 4 赤江貞夫・
事務局 阪田訓子 以上 25 名

懇親会 津賀・15 理乙 竹村喬・高岸夫妻・池口・大塚・鶴岡・武田夫妻・藤井

以上 10 名

⑥同期同級交歓

*平成 23 年度チャワン会(尋常科で昭和 16 年 4 月から 20 年 3 月まで佐谷・小島両先生の
教導を受けた生徒の集い) 23 年 5 月 28 日(土) 17 時～20 時

於 阪急グランドビル・白楽天

出席者 上田正彰・木村勝三・倉堀知弘・佐藤優・近本惟好・中川三郎・萩原直之
橋本敦・深江省三・藤垣元・本田陽一・山本忠臣・米原宣夫・渡辺衡夫

以上 14 名

*21 回第 83 回三木会 23 年 6 月 16 日(木) 12 時～14 時 30 分

於 大阪第一ホテル 6F マーキス

話題提供 21 文乙 文箭安雄「ベンチャー王国の光と影」

出席者 文甲 1 穎川・真銅 文甲 2 岡崎・茅野・露口・藤田 文乙 今井・
高橋・富田・文箭・村田 理 1 生島・神山・山田・山本 理 2 島・武田
前田 理 3 金多・後藤・竹原 理 4 川島・新家・中原 以上 24 名

⑦運動部・同好会だより

*待兼山俳句会(第 494 回)吟行 23 年 5 月 28 日(土) 於二条城およびその周辺

句会場 養老の滝 四条大宮店

出席者 林直入・上田元彦・佐伯箕川・同道子・鈴木輝子・同敏夫・鶴岡言成

寺岡翠・根来眞知子・山戸暁子 以上 10 名

投句者 東中乱・平井瑛三 以上 2 名 合計 12 名

林 直入特選	城守る槍先のごと松の蕊	元彦
	園丁の眼をのがれしや夏あざみ	輝子
	散り松葉ひとつとてなし二条城	道子
	傘さしておしやべり長し五月雨	道子
	蕎麦つゆの少し辛目や梅雨に入る	暁子

*待兼山俳句会(第 495 回) 23 年 6 月 20 日(月) 於 大阪倶楽部 会議室

出席者 林直入・長山あや・井上浩一郎・上田元彦・片岡京子・坂本ゆたか・鈴木輝子
・鈴木敏夫・瀬戸幹三・鶴岡言成・西村浩風・根来眞知子・東中乱・三宅洛艸・
山戸暁子 以上 15 名

投句者 有馬健馬・川崎香月・斉藤義雄・田中嵐耕・寺岡翠・中村和江・平井瑛三
以上 7 名 計 22 名

兼題 青芝・河鹿(直入) 燕の子・山梔子の花(あや)
卓上に未央柳・十葉・夏菊・額の花・蓮の浮葉

林 直入特選	子燕ら身を寄せ合ひて天こ盛り	乱
	一羽巢を翔たたずに鳴ける燕の子	あや
	青芝や幸せそうなよその家	暁子
	どくだみのはびこる庭は留守らしく	言成
	山梔子の花に白てふ色を見し	浩風
	夕河鹿ただ一泊の旅なれど	暁子
	くちなしの白は東の間にぞ錆びぬ	輝子
長山あや特選	青芝にボール素直に転らず	直入
	青芝の日ざし啄む雀かな	京子
	青芝や幸せそうなよその家	暁子
	青芝に座すれば土の香も青し	嵐耕
	父の日といふ難しき一と日かな	暁子
	青芝に子と転がりし頃のこと	乱

*待兼山俳句会(第 496 回) 23 年 7 月 11 日(月) 於 大阪倶楽部会議室

出席者 林直入・長山あや・上田元彦・片岡京子・佐伯箕川・佐伯道子・瀬戸幹三・
鈴木輝子・鈴木敏夫・鶴岡言成・寺岡翠・根来眞知子・東中乱・平井瑛三・
三宅洛艸・山戸暁子 以上 16 名

投句者 有馬健馬・川崎香月・斉藤義雄・阪本ゆたか・田中嵐耕・中村和江・西村浩風
以上 7 名 計 23 名

兼題 プール・暑気払(直入) あらひ・空蟬(あや)
卓上に凌霄花(のうぜんかずら)・木槿(むくげ)・アガパンサス

林 直入特選	海水のしよつばさ知らぬプールの子	浩風
	故郷の話の尽きず洗ひ鯉	和江
	甲冑のワンピースなり蟬の殻	瑛三
	結局は呑むことになる暑気払ひ	輝子
	声援に声をからすも暑気払ひ	瑛三
	葛切や水琴窟の音流れ	京子
	一匙のV S O P 暑気払ひ	あや
長山あや特選	豪快に水主の料する洗鯛	瑛三
	子ら去りて月のみ残るプールかな	洛艸
	陵の谷鳴きわたるホトトギス	道子
	跳ねし音耳朶に残してあらひ食ふ	乱
	あらひありこひこくもあり山の宿	瑛三
	一瞬のプールの静寂高飛込み	瑛三

☆天体にご興味のある方へお知らせ★

ペルセウス座流星群は 8 月 12 日・13 日深夜が見頃です。